

# 自治連 たま

■発行 多摩市自治連合会

■編集 自治連広報委員

(事務局) 多摩市役所市民活動支援課内

〒206-8666 多摩市関戸六丁目12番地1

TEL 042(338)6828 FAX 042(337)7660

平成27年3月31日

## 一年を振り返って

多摩市の近年の歴史を語るとき、多摩ニュータウンの開発は様々な形で私どもの地域の自治活動にも多様に作用してまいりました。

多摩ニュータウンへの入居が開始される前の昭和40年、今日の多摩市自治連合会が発足し、初代会長に連光寺本村自治会の林真一氏が就任しました。以来、平成27年12代の会長を経て50年の歴史を刻んでまいりました。

何時のときも、その過去の歴史を検証しそこに思いを馳せる時、そこには次に継承、継続すべき新たな活動の基本姿勢や、今後取り組むべき事業へのヒントが多く潜んでいます。もちろん、多摩市においても地域住民の交流、懇親活動のた



多摩市自治連合会  
会長  
千葉 たねあき  
胤 昌

め、昭和40年以前に組織された自治会等がありました。

多摩市自治連合会発足50周年のこの機会を得て、各自治会、管理組合、町会におかれましても、地域における活動の歴史を確認されては如何でしょうか。

東日本大震災から満4年、少子高齢化が急速に進む今日、個人の力や努力のみでは対応できない諸問題が地域自治活動に求められており、実際に防災、防犯を始め、子供や高齢者の見守り、ごみや公園等の環境問題への対応に取り組んでいます。

平成27年度は、多摩市自治連合会が次の100周年に向けて、新たな出発の年度となります。私たちの自治活動は成果を誇示したり、権威を求める団体ではありません。皆さんとともに手を携えて地道に積み重ねる地域活動から得られる共助の理念、そこから生まれ育つ新たな絆と輪は、多摩市の将来に向けて大きな役割を果たすものと思います。

今後とも自治連合会の発展のために、皆様のご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## 視察研修報告

平成26年10月23日(木)

●お台場周辺散策 ●日本科学未来館  
参加：20団体32名

今年の視察研修の行先はお台場と日本科学未来館。小雨がパラつくなか、バスは参加者32名を乗せて市役所を9時に出発しました。

バスの車内では参加者の自己紹介などがあり、少しうちとけたころでお台場に到着しました。あいにくの雨のため、参加者はそれぞれグループで Diver City Tokyo という複合施設で店舗めぐりや食事等を楽しみました。

午後1時に日本科学未来館前に参加者全員が集合し、この日の視察研修の主目的である日本科学未来館に入場しました。

日本科学未来館は14年前宇宙飛行士の毛利衛氏が館長として開館以来、全国から参観者を集めているところです。最近では、オバマ大統領がロボットのアシモを見たところとしても有名です。館内では、惑星探査の各種実物資料から海底探査の「しんかい6500」に至るまで日本

の最先端科学技術が目の当たりにふれることができます。

参加者は、グループや個人で館内を興味・関心の赴くまま見て回りました。私は、テレビで話題のユニカブののって館内を走行しました。腰をかけた椅子が勝手に動くようで、心配しましたが、案外自在に運転でき、楽しむことができました。日本科学未来館ならではの体験でした。帰り際に日本科学未来館前に参加者全員が集合して記念撮影をしました。

参加者一同、普段では味わえない一日を多摩市自治連合会視察研修として大いに楽しみ、多摩に帰ってまいりました。どうぞ次回の視察研修に、あなたも、また、お仲間とご一緒に参加されてはいかがでしょうか。



アシモ君



はい！ チーズ

## 市民表彰 おめでとうございます

平成26年10月31日、自治連役員（副会長）の田村清太郎さんが、平成26年度の市民表彰を受賞されました。16年にわたる「多摩消防署災害時支援ボランティアの活動」が認められたものです。これからも地域のために頑張っていたいだきたいと思えます。



田村氏

## 朝霞市自治連合会の視察

平成26年11月5日、埼玉県朝霞市自治連合会が当連合会に視察研修に訪れました。当日は、朝霞市長をはじめ、自治会長33名の皆様と多摩市長、自治連役員が活発な意見交換を行いました。



多摩市



朝霞市

## 合同部会

平成26年12月7日(日)  
ココリア多摩センター ココリアホール  
参加：27団体 50名

今年度の部会は、多摩市医師会会長の田村豊先生、首都大学東京・大学院教授の星旦二先生による講演会を開催し「地域のつながりを考える」ということで行いました。内容は次のとおりです。

田村先生には「助け合いの心で創る地域の幸せ」、星先生には「なぜ多摩市は健康長寿のまちなのか」をテーマに、映像と時にユーモアを交えながらのお話をさせていただきました。質疑では、講師がお医者さんということもあり、専門的な質疑が多くありました。（講演内容はDVDで保管していますので、興味のある方は事務局まで）



講師の先生



会場風景

## スポレク2014

薄氷の2連覇達成（都営住宅聖ヶ丘1丁目アパート自治会）  
平成26年11月16日(日) 市立総合体育館 参加16チーム199名

今年の「スポレク2014」は諏訪四丁目自治会会長の開会宣言から始まり、自治連顧問の阿部市長、しらた市議会議長・中澤教育委員長の始球式を合図に競技が開催されました。

お子さんから年配の方まで幅広く参加できる8種目が行われ、会場内では他チームとの交流親睦、競技では年代を超えてのチームワークを発揮し、これらの姿はまさに自治会活動の原点になるものです。

各チーム優勝を目指して熱戦を繰り広げた結果、優勝は同点のチームが2チームありじゃんけんで決定しました。結果は次のとおりです。

優勝：都営住宅聖ヶ丘1丁目アパート自治会B（75点）

準優勝：瓜生自治会B（75点）

三位：愛宕2丁目住宅管理組合A（74点）

### 種目賞

輪投げ：瓜生自治会A

ダーツ：東寺方自治会B

ローンボウズ：東寺方自治会A

シャフルボード：都営住宅聖ヶ丘1丁目アパート自治会A

ディスクゴルフ：都営住宅聖ヶ丘1丁目アパート自治会B

特別賞：中和田自治会A

最後に、運営にご協力いただきました多摩市スポーツ推進委員協議会とお手伝い頂いたスタッフの皆様にお礼申し上げます。



選手宣誓



シャフルボード



## 新しく自治連に加入された団体

### ◆聖蹟桜ヶ丘第2ダイヤモンドマンション管理組合（連光寺）

設立：平成13年6月30日 理事長：長谷 康宏さん  
世帯数：47戸

※平成26年11月の自治連役員会で加盟承認されました。

### ひとことPR

当管理組合は平成13年に設立いたしました。

多摩中央病院の隣に立地し、借景であります。背後の都立桜ヶ丘公園の四季折々の風景は素晴らしく、いつも目を楽しませていただいております。

月日が経つのは早いもので、近隣の皆様にもご協力をいただき、昨年大規模修繕が完了いたしました。入居時に小さなお子様も大きくなられたり、新しい入居者がこられたりと、それぞれのご家庭の様子もかわりつつありますが、これからも近隣住民の方々自治連合会の皆様にもご指導いただきながら、組合運営していきたいと存じます。何卒よろしくお願いたします。



マンション風景

# 新年情報交換会

平成27年1月24日(土)

京王プラザホテル多摩 たまつばき

参加：32団体 68名

多摩市自治連合会会員の皆さまと新年最初の集いとして、恒例の行事「新年情報交換会」を午後6時30分から京王プラザホテルにおいて行ないました。

自治会・町会・管理組合の皆様と、顧問の多摩市長をはじめ、市議会議員、教育委員会委員長、来賓の多摩中央警察署長、多摩消防署長、多摩市社会福祉協議会会長、多摩稲城防犯協会会長、多摩稲城交通安全協会会長、多摩市消防団団長、多摩商工会議所会頭、多摩市老人クラブ連合会副会長、多摩市スポーツ推進委員協議会副会長の皆様との情報交換と歓談の場となりました。



ビンゴ大会

立食パーティー形式で親睦を深めつつ、ビンゴ大会も行われ、有意義な時間を過ごすことが出来ました。なおビンゴ大会で見事最初に賞品をゲットした方は、桜ヶ丘二丁目自治会の島田様でした。



歓談風景

# 学習会

平成27年2月8日(日)

多摩信用金庫 Winプラザ多摩センター

参加：31団体 47名

講演テーマ：「健幸都市・多摩の創造と多摩ニュータウンの再生」

講師に自治連の顧問でもある阿部多摩市長をお迎えして、本年度も学習会を開催いたしました。お話の内容は講演のテーマをもとに、第五次多摩市総合計画「第2期基本計画」原案の概要、多摩ニュータウン再生検討会議の検討状況、平成27年度当初予算の概要についての説明をして頂きました。

懇談会では、再生検討会議、集会所、都営住宅の建て替え等の質問がありました。



阿部市長



会場風景

# まちの話題

## その1 都内初の環状交差点

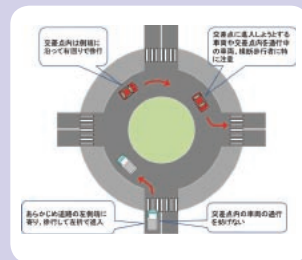
市内、桜ヶ丘地区にある桜ヶ丘ロータリー（桜ヶ丘1-80）が、平成26年9月1日に都内初（1ヶ所）の環状交差点に指定されました。

※環状交差点

車両の通行部分が環状（ドーナツ状）の形になっていて、車両が右回りに通行することが指定されている交差点



桜ヶ丘ロータリー



通行方法

## その2 珍！金木犀の実

日本では非常に珍しいといわれる「金木犀の実」がなっているのを発見。写真は平成26年12月中旬に撮影したものです。なんと場所は東寺方複合施設の入口にありました。灯台下暗しです。



金木犀の木



金木犀の実

## その3 「三方の森コミュニティ会館」オープン

多摩市和田の百草団地にあった旧百草団地会館がリニューアルを終え、新たに「多摩市立 三方の森コミュニティ会館」として、平成27年2月23日にオープンしました。

※主な施設内容

- ・会議室2室、ラウンジ、給湯コーナー、駐車場5台（身障者用1台含む）
- ・問合せ先 多摩市和田1254-12 TEL 042-339-0825



案内図



建物全景



## 自治連50周年！

昭和40年6月に自治連絡協議会として発足してから、今年で50周年を迎えることになります。記念誌の発行、シンポジウム等を予定しています。乞うご期待。

## 定期総会のお知らせ

平成27年度の定期総会は、6月6日(土)です。  
●会場：パルテノン多摩 第1会議室  
●時間：午後1時～3時  
詳細につきましては、後日お知らせします。

## 2年間 お疲れさまでした

平成25/26年度の役員の皆様です。  
事業等の運営にご尽力いただきありがとうございました。

(敬称略)

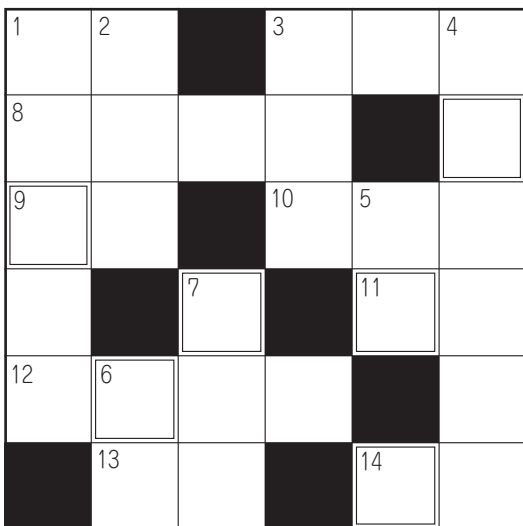
会 長	千葉 胤昌	自治対策委員	石坂 允
副 会 長	田村清太郎	〃	星野 義久(兼務)
副会長・会計	増田 福夫	生活委員	小島 明
会 計 監 査	星野 義久	〃	松本 俊雄
〃	叶内 栄子	文化委員	藤井 富男
総 務 委 員	高澤 守夫	〃	木下 裕康
〃	森本 由美	広報委員	吉岡 永敏
		〃	一ノ関茂夫



役員の皆様です

### 自治連50周年プレイベント ★★★★★

## くろすわーどばずる vol.1



二重枠の中の6文字を並べ替えてください。

--	--	--	--	--	--

### 《応募方法》と《賞品》

タテ・ヨコのカギをとき、2重マスの6文字を組み替えてひとつの言葉をつくってください。  
正解者の中から、抽選で10名の方に図書カードを差し上げます。ハガキに回答と住所・氏名・団体名を記入して下さい。発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。

《宛先》  
〒206-8666 多摩市関戸6-12-1  
多摩市役所 市民活動支援課内  
多摩市自治連合会事務局  
《締切》2015年5月30日必着  
《回答》  
自治連たま第86号(9月)に掲載します。  
※ヒント：表紙にあります。  
※自治連にご意見等があれば一言ご記入下さい。

#### たてのかぎ

- 1 瀬戸内海東端の島
- 2 「父帰る」を書いた小説家○○○ひろし
- 3 音の感じ
- 4 東南アジアの国、首都ジャカルタ
- 5 材木をうすく平たく切ったもの
- 6 カーテンを日本語で
- 7 土俵上で力士が飲む水 ○○○水

#### よこのかぎ

- 1 四季のひとつ
- 3 熱心な気持ち
- 8 太陽のまわりをまわる星
- 9 自分のことを自分で処理すること
- 10 日本科学未来館に登場した女性ソックリのロボット オトナ○○○
- 11 芽の出るもとなる草や木の実
- 12 瀬戸内海岸で、サッパの小魚の別名
- 13 家財、商品などを保管しておく建物
- 14 肉の焼き方 ミディアム…

### 編集後記

自治連が発足した昭和40年は、東京オリンピックの翌年にあたり、後に「いざなぎ景気」とよばれる57か月間続く高度経済成長時代の好景気が始まる年でありました。ヒット曲は、加山雄三の「君といつまでも」、日本航空の「JALパック」がヒットし、好景気に国民が海外旅行に行く事ができる、そんな時代の幕開けでした。

当時の多摩市の人口は、約3万人でしたが、多摩ニュータウンの開発と共に、人口が増加し平成2年に14万人を突派しました。今年で50周年を迎える自治連も、多摩市の発展と共に加入会員が増加し、平成26年4月時点で、111団体になりました。

多摩市の人口は、現在も増加を続けていますが、一方で、高齢化による地域環境の変化に、今まで以上に自治会・管理組合の活動が求められる時代になりました。これからも皆様に、自治連の活動をわかりやすくお伝えする広報紙を心がけていきたいと思ひます。発行に際しましては、事務局のご助力に感謝申し上げます。

広報委員 吉岡